

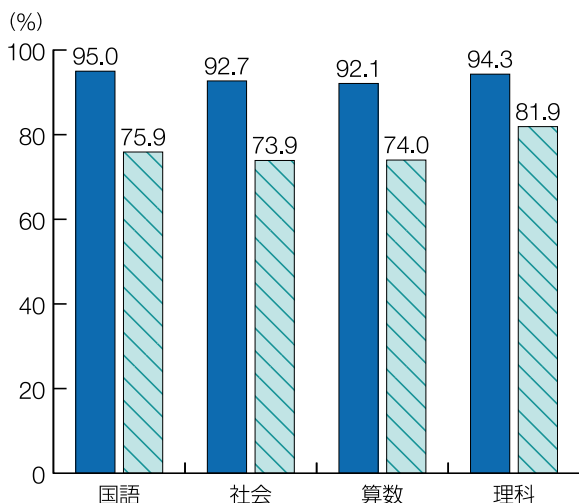
## 2 授業の理解と関係の深い学習の進め方

### 令和3年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」 児童・生徒調査の結果から ※小学校第4学年から第6学年までの児童の回答結果をまとめたもの

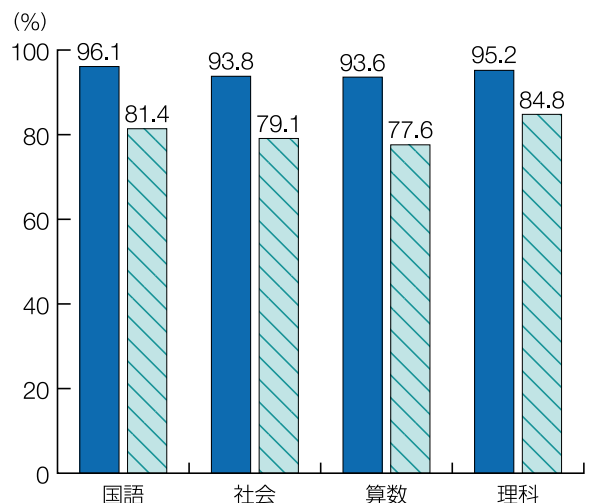
次のように学習を進めている子供ほど、授業の内容をよく分かると感じる傾向がみられます。

- ◆ 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えているようにしている。
- ◆ 問題の答え合わせをするときに、答えが合っているかどうかだけでなく、その問題の考え方も確かめている。

大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにすることと授業の理解との関係



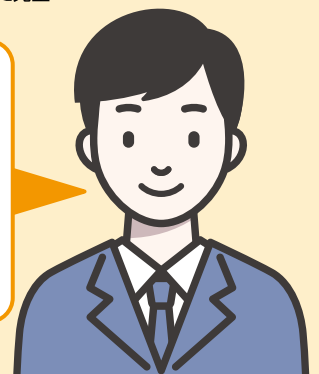
答えだけではなく、考え方も確かめながら学習することと授業の理解との関係



■ その学習の進め方をしている児童のうち、授業を分かると感じている児童の割合  
 ▨ その学習の進め方をしていない児童のうち、授業を分かると感じている児童の割合

※その学習の進め方をしている児童 ----- それぞれの学習の進め方について、「当てはまる」又は「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童  
 ※その学習の進め方をしていない児童----- それぞれの学習の進め方について、「当てはまらない」又は「どちらかといえば当てはまらない」と回答した児童  
 ※授業を分かると感じている児童 ----- 各教科の授業の内容について、「よく分かる」又は「どちらかといえば分かる」と回答した児童

家庭で学習するときも、大切な言葉や公式の意味を理解して覚えたり、テストで間違えた問題を振り返って、その問題の考え方などを確かめ、理解したりすることが重要です。  
 お子さんの学習の様子を見ていただき、自分で効果的に学習を進められるように、声を掛けてみましょう。



次のページからは、お子さんが、効果的な学習の進め方を身に付けられるように、家庭で取り組むことができる支援の例を紹介します。

